

◆ 平成 22 年度（後期）県立広島大学 学部・学科・研究科（専攻）等による FD 活動（教育改善）計画一覧

実施主体	コーディネーター	日時	実施場所	実施内容
経営情報学部	学科長 山本努	学生の勉学状況などに応じて随時	研究室, 教室, 会議室, 学外	<p>実施目的 広島県立大学経営学部過年度学生への対策が目的。この目的のためには、経営情報学部教員・教学課担当者との情報交換、協力関係の構築が重要になる。したがって、これらの者が参加することになる。</p> <p>実施内容 広島県立大学過年度学生の対策は、経営情報学部の重要課題の一つである。指導教員、教学課の協力指導体制によって、広島県立大学過年度学生の、少しでも早い（できれば、今年度の）卒業を目指して、種々の指導、活動を行う。</p>
保健福祉学部 看護学科教育課程検討会	石田宜子	①メンバーの日程を調整しながら、月に1度設定。 ②2月に設定。	検討会：3423 会議室 ワークショップ:未定	<p>実施目的 近々、文部科学省における「大学における看護系人材養成の在り方に関する検討会」から、【学士課程における看護学教育の卒業時到達目標改訂版】が出される。当 FD 活動コーディネーターは先月、全国の看護系大学教員による、上記改訂版導入に向けてのワークショップに参加したところである。それらの知見をもとに、本大学看護学科における教育課程全般を討議する場である教育課程検討会において、本大学での卒業時到達目標を策定することを目的とした活動を行う。</p> <p>実施内容</p> <p>① 月に1回程度、領域代表者による検討会を設ける。</p> <p>② 学科教員に対して、学士課程における看護学教育の卒業時到達目標改訂版の理解を深めるためのワークショップを開催。</p>
保健福祉学部 理学療法学科	学科長 大塚彰	①毎週水曜日・1時限目 ②月1回第2水曜日・1時限目	2406 会議室	<p>実施目的 学生の学内及び学外（臨床実習）での学習を支援する。また、学科教員の教育方法論に関する知識・技術を深める。</p> <p>実施内容</p> <p>① 臨床実習中の学生の学習支援及び学内での学習の進行に問題を抱える学生の支援についての対応を討議。</p> <p>② 主として教育方法に関わる勉強会を実施。</p> <p>その他 勉強会の場合は学部全体に事前に内容等についてメールにて案内し、他学科よりの参加者を認める。</p>
保健福祉学部 作業療法学科	田端幸枝	①情報の共有化や学生指導の検討：月2回の学科会議において実施。 ②学科 FD の講演会は後期に1回以上開催。 ③本年度定期講演会：平成22年3月23 12:30～13:00に開催。 ④伝達講習会等：学科会議において随時実施。	三原キャンパス 2416 会議室	<p>実施目的 作業療法学科教員の FD 活動に対する理解を増し、活動の一層の充実を図る。そして、本活動により教員間の学生や教育に関する情報の共有化を推進し、教育の質の組織的向上を図る。</p> <p>実施内容</p> <p>① 情報の共有：学科会議において学業不振者、健康状態に心配のある者、臨床実習で問題が生じた学生の指導等について情報を共有する。</p> <p>② 教育の質の組織的向上：学科の FD 活動（講演・研修会等）を1回以上実施する。その他に教員間で抄読会等を行い、専門知識の組織的向上を図る。</p> <p>③ 丁寧な学生指導：各学年のチューターが個人面談を行い、学生が困っていることや履修について指導する。</p> <p>④ 卒業生のフォロー：昨年の不合格者へのフォローを実施する。</p> <p>参加者数（予定） 作業療法学科教員 15 名。</p>

実施主体	コーディネーター	日時	実施場所	実施内容
保健福祉学部 コミュニケーション障害学科	本多留美	①随時（月 1 回程度 昼休み中心） ②会議・研修会の予定、及び学科教員の予定とあわせて設定。 ③ワーキンググループのメンバーの予定を調整して設定。学科会議等の機会も活用。期間を通じて実施。 ④平成 23 年 1 月 28 ⑤月 1 回程度、昼休みを中心に行う予定。	1309 講習室, 4511 大学院セミナー室	実施目的 コミュニケーション障害学科教員間での情報の共有化を進め、学生支援の一層の充実をはかる。また、専門職育成のためのより効果的な方法を検討する。 実施内容 ① 学生指導及び支援に関する情報を学科内教員間で共有化するための「学生支援会議」の開催、また、学科会議の機会を利用しての情報交換を進める。 ② ST 養成校連絡協議会の会議・研修会への教員の参加と伝達講習会を行う。 ③ 臨床教育のあり方、特に臨床実習についてより良い体制・方法について、検討をさらに進める。学科のカリキュラム全体にも影響することから、学科カリキュラムの検討も併せて進める。 ④ 2 年次学生を対象とした臨床実習 I では、昨年度に引き続き、模擬患者（SP）にご協力いただきコミュニケーション演習を行い、結果を検討する。 ⑤ 学科セミナーを開催し、学科教員の専門分野・関連分野に関する研究成果や最新の情報、教育の試み、参加した研修の内容などについて、共有をはかる。
保健福祉学部 人間福祉学科	三原博光	①2 年生：平成 22 年 11 月 11 日、19 日 3 年生：平成 22 年 11 月 8 日 ②平成 22 年 11 月 19 日 ③三原市こころネット祭りへの参加：平成 22 年 3 月	三原キャンパス	実施目的 ① 実習報告会（人間福祉学科 2，3 年生） ② 実習指導者担当会議 ③ 地域の精神障害者に対する社会福祉実践活動を通して、教員・学生が福祉実践能力を養う。 実施内容 ① 人間福祉学科 2，3 年生による実習報告会 ② 学生受け入れ実習施設の実習担当者の実習に伴う様々な問題点を協議する。特に新カリキュラムに伴う実習の問題点について討議。 ③ 精神障害者とその家族、施設スタッフによる模擬店、講演会にボランティアとして参加予定。